

# インフルエンザ様疾患の発生について

(第 5 回目)

平成30年11月22日 14時30分現在  
 福岡市保健福祉局健康医療部保健予防課  
 担当：谷口、樋口（電話 711-4270 内線2061）

本日次のとおり、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告がありましたので、お知らせいたします。

| No. | 施設名         | 所在地            | 全クラス数 | 学 級 閉 鎖 等 の 状 況 |    |      |        |      |      |           |      |                   |       |
|-----|-------------|----------------|-------|-----------------|----|------|--------|------|------|-----------|------|-------------------|-------|
|     |             |                |       | 閉鎖種別            | 学年 | クラス数 | 閉鎖クラス数 | 在籍者数 | 欠席者数 | 登校(園)り患者数 | 患者数計 | 閉鎖期間・日数           | 主な症状等 |
| 1   | 福岡大学附属大濠中学校 | 中央区六本松1-12-1   | 12    | 学級閉鎖            | 2  | 4    | 2      | 82   | 11   | 0         | 11   | 11/22~11/22 [1日間] | 発熱    |
| 合計  | 休校          | 0 施設           |       |                 |    | 休校   | 0      | 0    | 0    | 0         |      |                   |       |
|     | 学年閉鎖        | 0 施設           |       |                 |    | 学年閉鎖 | 0      | 0    | 0    | 0         |      |                   |       |
|     | 学級閉鎖        | 1 施設 (内訳:中学校1) |       |                 |    | 学級閉鎖 | 82     | 11   | 0    | 11        |      |                   |       |
|     | 施設数計        | 1 施設           |       |                 |    | 計    | 82     | 11   | 0    | 11        |      |                   |       |

## 学級閉鎖等施設数の累計 (9月以降に学級閉鎖等があったもの) [上記を含む]

|         | 保育所 | 幼稚園 | 小学校 | 中学校 | 高校 | 特別支援学校 | その他 | 計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|----|--------|-----|---|
| 休 校     | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  | 0      | 0   | 0 |
| 学 年 閉 鎖 | 0   | 0   | 0   | 1   | 0  | 0      | 0   | 1 |
| 学 級 閉 鎖 | 0   | 0   | 0   | 3   | 1  | 0      | 0   | 4 |
| 合 計     | 0   | 0   | 0   | 4   | 1  | 0      | 0   | 5 |

(注) 同一施設で同一週に学級閉鎖が2クラス以上あった場合は、学級閉鎖が1校として計上しています。  
 (注) 同一施設で同一週に学級閉鎖と学年閉鎖があった場合は、学年閉鎖が1校と計上し、学級閉鎖の校数としては計上していません。

(注) 当施設については、11月19日~11月22日に2学年4クラスのうち、2クラスが学級閉鎖となり、本日、別の2クラスが学級閉鎖となったことから、学級閉鎖等施設数の累計については学年閉鎖として計上しています。

※プライバシー保護の観点から、学校等への取材はご遠慮くださいますようお願いいたします。

### 【市政記者クラブの皆様へ】

インフルエンザは、短期間に多くの人へ感染が広がります。乳幼児や高齢者は、合併症で重症になることがありますので、特に注意が必要です。予防のため、次のことにより注意するよう市民への呼びかけをお願いいたします。

- ①手洗いをこまめに行いましょう。
- ②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう。
- ④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。